

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 35 | チームでつくる介護計画とモニタリング ケアプランの見直しの際に、ご本人様、ご家族様の意見をその都度確認、記載していない場合がある。 | 3ヶ月ごとの見直しの際には、必ずご本人様から意見や要望を聞き、プランに反映させていく。また、ご家族様からは、面会時だけでなく、カンファレンスに参加していただき、情報の共有や意思の確認を行っていく。 | ケアプランにご本人、ご家族様の意見や要望を確認したら、必ず記載し、その日付も記入するようにしていく。ご家族様の、カンファレンスへの参加は、都合を確認しながら、進めていく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 30 | かかりつけ医の受診支援 定期的な受診の際の記録について、どういった内容を医師に報告し、どういった診断がされたか、それを家族にその都度説明しているか、記録が必要と思われる。 | 医師、看護師、職員、家族間の情報の共有が明確にできるようにし、薬が変更になった場合など、副作用についてなども、家族に説明して了承を得ていくようにする。 | 記録の仕方など、再確認し、検討していく。また、職員が受診内容、経過など、しっかり把握し、いつでも説明できるようにする。 | 6ヶ月 |
| 3 | | 災害対策 年2回の避難訓練を実施しているが、地域の協力を得ての訓練までは至っていない。また、夜間を想定しての実際の訓練も不十分である。 | 年2回の避難訓練の際は、地域の方の協力も得て、実践的な訓練を行っていきたい。また、東日本大震災を踏まえての災害対策マニュアルの見直し、夜間を想定した訓練、頭上訓練等も行い、職員の意識を高めていきたい。 | 運営推進会議にて、避難訓練について話をし協力をお願いし、最初は会議のメンバーからはじめてみる。また、夜間想定を重視し、職員全員が適切な対応ができるよう意識づけを行っていく。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。